

補助事業番号 2024M-174
補助事業名 2024年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 清修会

1 補助事業の概要

開設より20年使用していた特殊機械浴槽2台を、特殊機械浴槽1台、リクライニング式シャワー入浴装置1台を補助事業で整備しました。老朽化していた特殊機械浴槽のため入浴に不安を抱くこともありましたが、最新の機器に更新されたことにより利用者が安心して入浴できるようになりました。

また、補助事業を申請する中で、これまでの入浴方法についても見直しを行いました。開設時は特殊機械浴槽のみしか車椅子を使用する方は入浴できませんでしたが、車椅子の方々も座位が保てる方、リクライニング式車椅子しか姿勢が保てない方など、ご自身の身体機能により姿勢は多様になります。単一機器での入浴では全ての方々に対応できていない課題がありました。座位が保てる方は湯船に浸かる特殊機械浴槽も適しますが、リクライニング式車椅子を使用する方は常に寝たきりの方が多く、湯船に浸かることによる身体負担に注意が必要であるとか、湯船の中で姿勢が保てず不安定な姿勢で入浴する方々も多く見えていました。こうした課題の解決に向けて、補助事業により機器を更新する機会に寝たきりの方々でも短時間で姿勢が安定して入浴できるリクライニング式シャワー入浴装置に入れ替えて整備することにしました。

2 予想される事業実施効果

これまで車椅子を使用する利用者は全て特殊機械浴槽2台で入浴していましたが、補助事業により特殊機械浴槽とリクライニング式シャワー入浴装置に分かれて入浴することができます。湯船に浸かることに適した特殊機械浴槽と、身体への負担を考慮し短時間の入浴に適したリクライニング式シャワー入浴装置と使い分けることで、利用者の希望や体調に合わせて適した入浴を行うことができます。

また、リクライニング式シャワー入浴装置は湯をためないので湯が汚染したときの入換も必要なく、入換、準備を含めた入浴時間の短縮につながります。さらに、装置内で身体洗浄を行う機能がついています。シャワーチェアに乗せたまま入浴装置に入り、セットするだけで自動にシャワー、石鹸が噴出されます。介助者は頭髮部や陰部などを清拭するだけで洗身することができます。寝たきりの方々の多くは皮膚がとても弱くなっており、洗体タオルで擦り洗いでは傷つけてしまうこともあります。リクライニング式シャワー入浴装置は洗身においても寝たきりの方の負担を軽減します。洗身する介助も少なくなれば介助者の人数も少なくて済み、汚れが酷い部分の清拭となるため洗身にかかる介助の負担も軽減します。

3 本事業により導入した機器

① 特殊浴槽一式 (2024年「競輪補助事業完了のお知らせ」 | 清修会)

特殊機械浴槽 1台



正面玄関横

リクライニング式シャワー入浴装置 1台



設置場所：【介護老人福祉施設サンリバー】

② 本事業に係る印刷物等

おひさまだより (https://seisyukai.com/2024/11/06/r6-11)



4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 社会福祉法人 清修会
(シャカイフクシハウジン セイシュウカイ)

住 所 : 〒493-0005
愛知県一宮市木曾川町里小牧字笹原148番地

代 表 者 : 理事長 田中 秀雄 (タナカ ヒデオ)

担当部署 : 事務部 (ジムブ)

担当者名 : 事務長 堀野 貴之 (ホリノ タカユキ)

電話番号 : 0586-87-0010

F A X : 0586-87-0057

E-mail : seisyukai@circus.ocn.ne.jp

U R L : <https://seisyukai.com/>